

自然観察の会 2022年12月例会 ハンゲショウ谷草刈り報告

日時:2022年12月18日(日)13:30~15:30

参加:石津・宇都宮・小野・小坂・柴田・中山・野村・望月・山田(記録)

1.ハンゲショウ谷草刈り



草刈りの様子



枯れていた水路を復元

しばらく手入れを行ってこなかった御所谷ハンゲショウ谷の草刈りを行いました。目的は

- 1) ハンゲショウの生育を妨げるササ、カナムグラなどの野草除去
- 2) 観察数が減っているハンゲショウ谷のホタル復活を目指す水路の手入れ

結果は

- ・川沿いにササが繁茂。対岸で大繁殖のカナムグラの侵入が今後の脅威。ツリフネソウ、シャガ、トキワツユクサ、アオキ、イネ科植物、ダイコンソウ、イノコヅチが目立ちました。
- ・10年以上前に競合植物除去のために導入した繁殖場所への水引き込みは健在で、繁殖場所の地下水位は-5cm程度が保たれていました。ハンゲショウの生息は谷の入口だけでなく谷の奥にも見られたことは収穫です。
- ・谷の両脇の水路は枯れており、今回は左側水路を掘削し水を引き込みました。来年のハンゲショウ開花と同じ時期のホタルの復活が楽しみです。

2. 2022年版報告集の予定確認

2022年の暦年調査は今月で終わるため、調査をまとめた報告集編集日程を以下の通り確認しました。

原稿締め切り:2/15 ゲラ刷り完成・配布:3/10 編集会議:3/12 原稿編集完:3/20 印刷完:3/31

今回から市民の会広報担当の柴田さんに編集協力頂くことになりました。毎回、報告集第1章の「里山復元活動の現場から」で期待している5つの会各会からの原稿の集まりが悪いため、柴田さんを中心に各会への呼びかけ、さらにこの章を分かりにくい観察報告と違った読みやすい章にまとめていくことにしました。

1月の予定

1/15 カエル産卵環境の整備